

新サイト設定の方針

(0) 今後 10 年間のジオパーク活動（マスタープラン）を推進する上での主要な活動場所となるサイトおよび拠点施設を指定する。ただし、2015 年の GGN 再審査での指摘事項（Recommendation）に対応するため、以下の点を満たすサイトを設定する。

- ・ 内陸のサイト
- ・ 地質サイトとそれ以外（生態・文化）をわける
- ・ 自然の家展望台なども活用する
- ・ 施設や道はサイトではない
- ・ 構造地質学的要素（断層など）のとりいれ

(1) 室戸ジオパークのテーマ「海と陸が会い 新しい大地が誕生する最前線」およびそこから派生するジオストーリーに沿った地点を、サイトとする。また、活動の拠点となる施設を指定する。

(2) 既存サイトはなるべく今後も活用する。

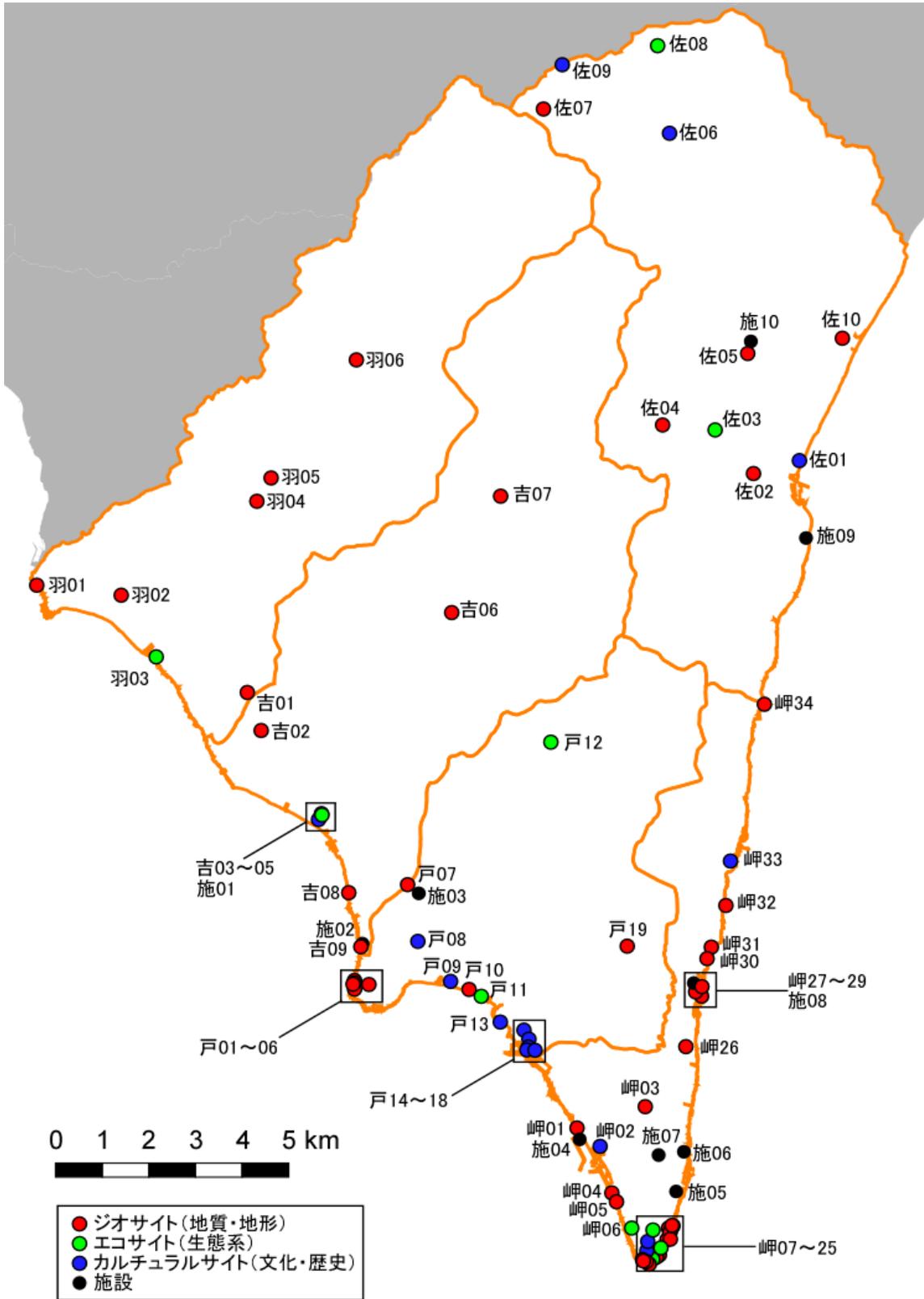
(3) 市民から要望のあったサイトはなるべく活用する。ただし、(1) のテーマとの関連のないものはサイトには指定しないが、ジオツアー等で活用する。

(4) 室戸ジオパークに分布する主要な地層（Formation レベル。場合によっては Member レベル）を代表する露頭はサイトとして認定する。その際、室戸半島の東海岸・西海岸でそれぞれ認定することがのぞましい。

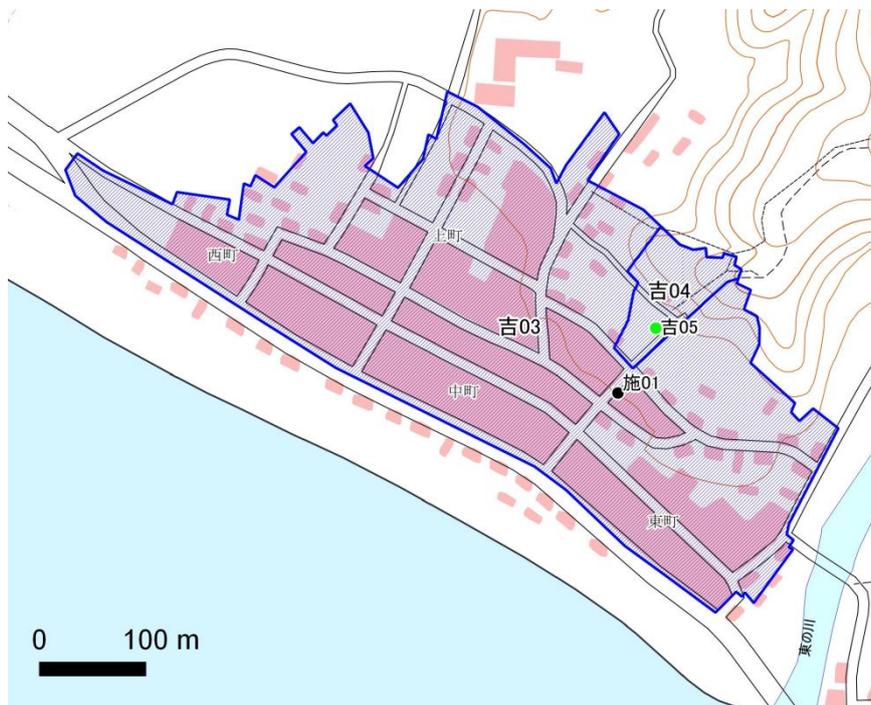
主要な地層として：四十寺山層、日沖コンプレックス（メランジュ）、津呂層（岬アセンブレッジ、坂本メランジュ、津呂アセンブレッジ）、室戸層、佐喜浜メランジュ、奈半利川層、室戸岬斑レイ岩。

(5) 室戸ジオパークのテーマと密接に関わる地形はサイトとして設定する。

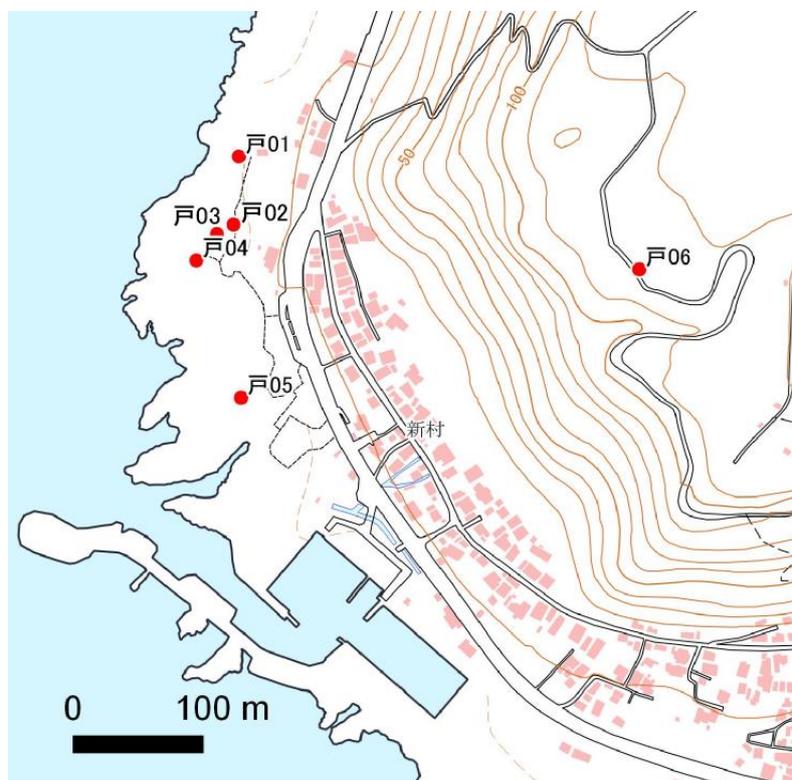
主要な地形として：海成段丘、隆起地形（隆起ベンチ、ノッチ、海食洞）、変動地形（活断層）、地殻変動によって生じた地形（河成段丘、流路変更の痕跡）



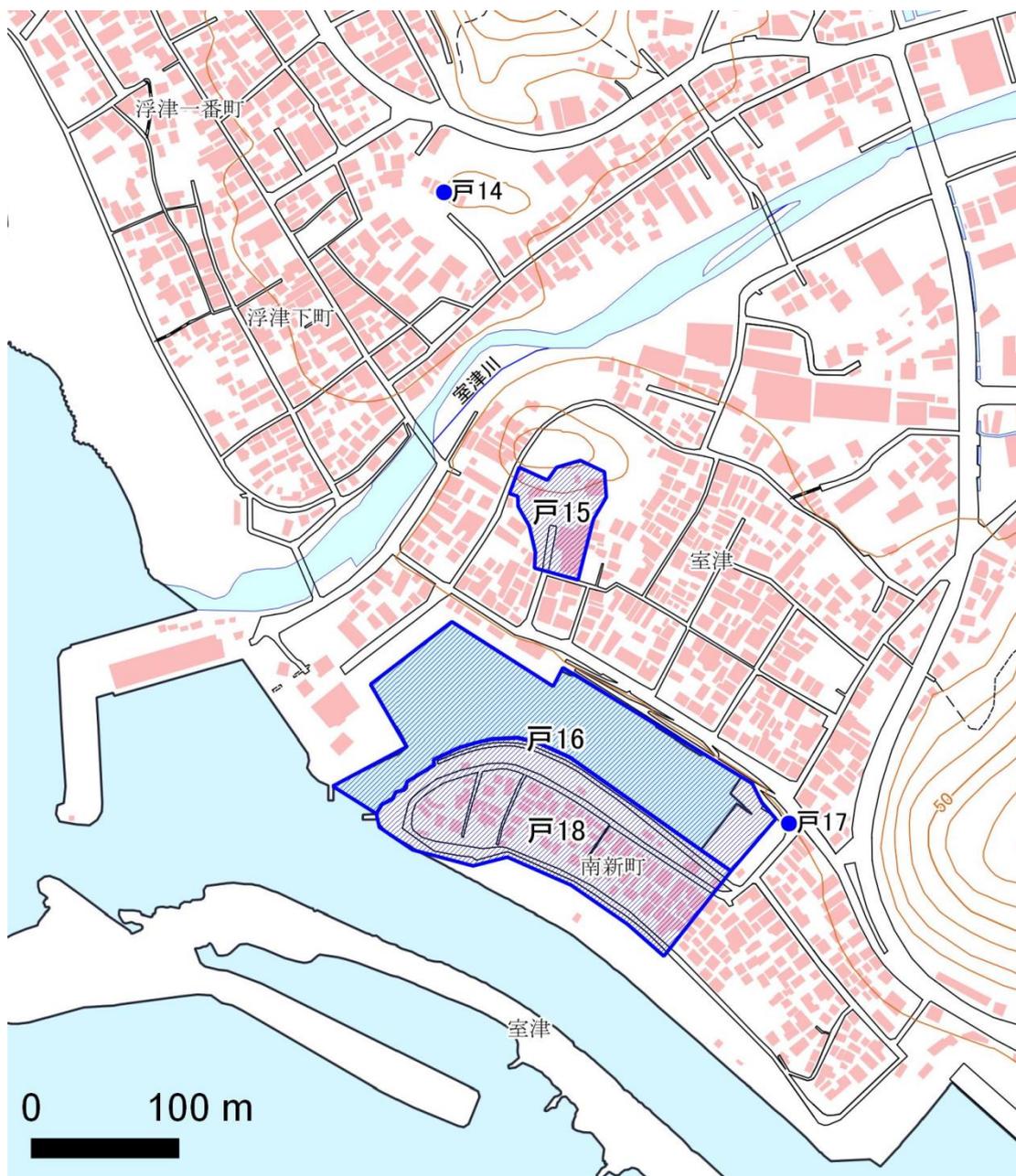
サイトおよび拠点施設（室戸ジオパーク全域）



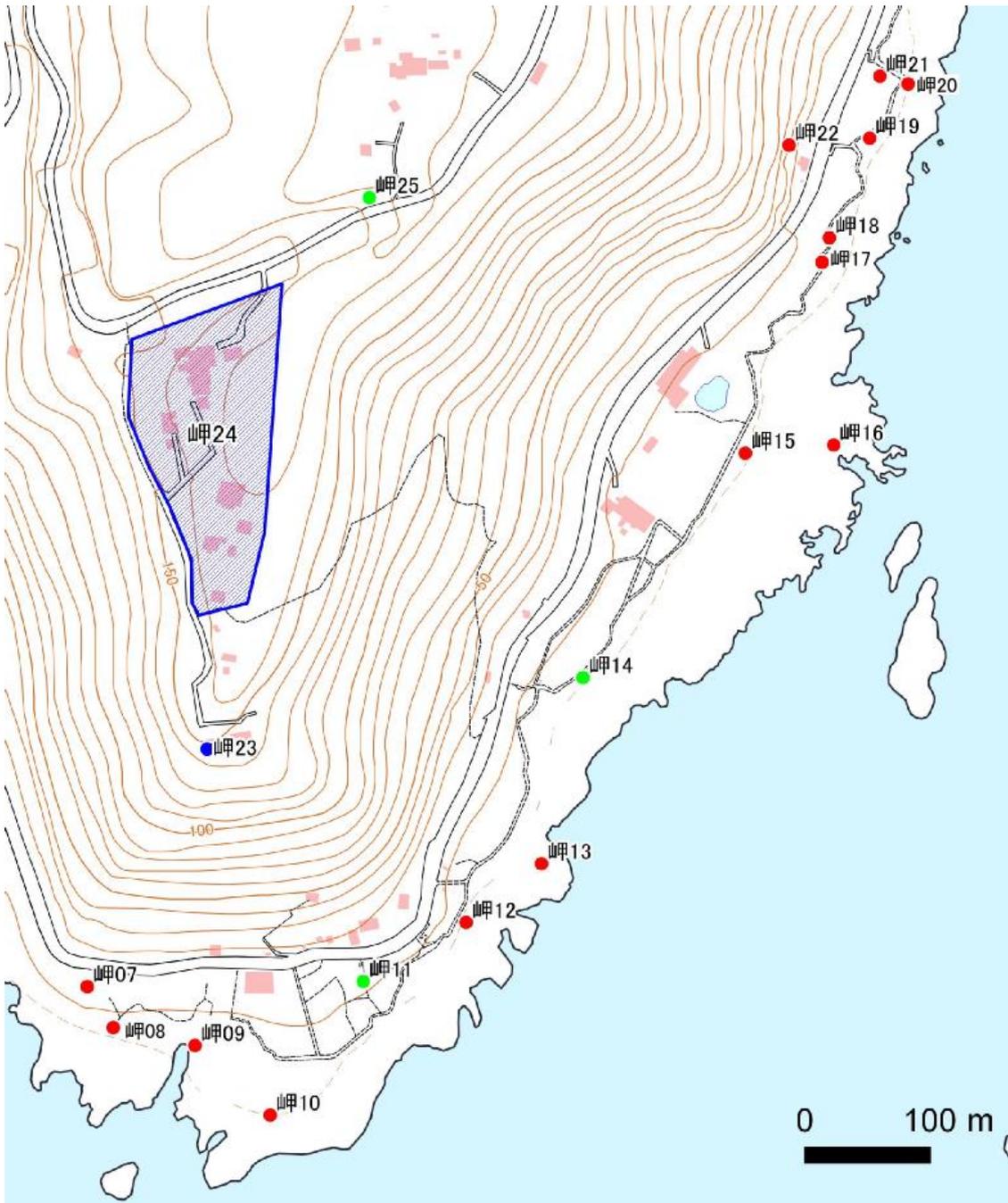
サイトおよび拠点施設の設定案（吉良川エリア）



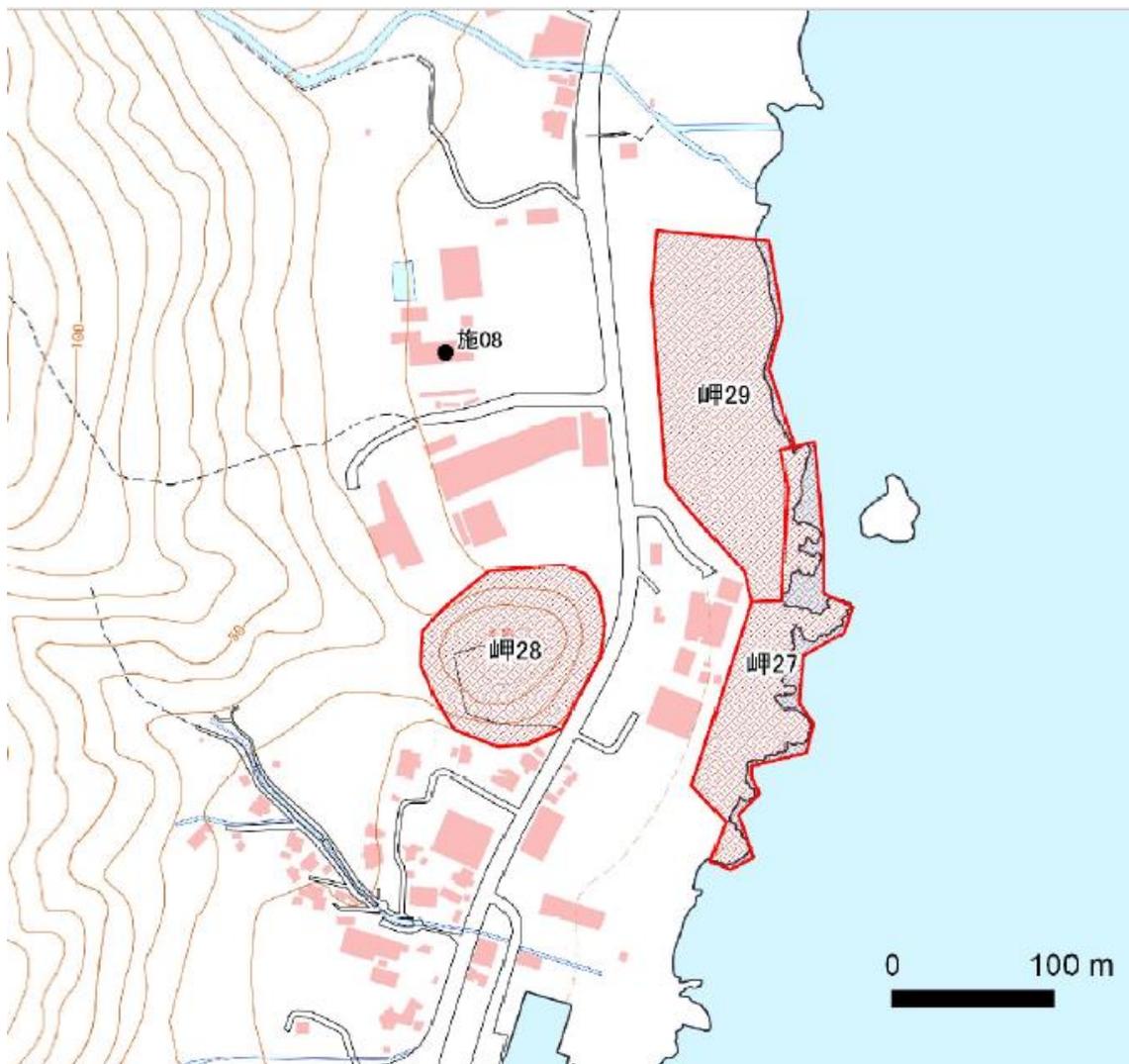
サイトおよび拠点施設の設定案（行当・新村エリア）



サイトおよび拠点施設の設定案（室津・浮津エリア）



サイトおよび拠点施設の設定案（室戸岬エリア）



サイトおよび拠点施設の設定案（三津・丸山エリア）